

このたびは、弊社の製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
このパソコンは、インターネットの富士通ショッピングサイト「WEB MART」でのみご購入いただけるモデルです。

このパソコンのマニュアルは、次のように読み替えてご利用ください。

また、本紙はマニュアルと一緒に大切に保管してください。

## マニュアル全般

### ■機種名（品名）について

このパソコンの機種名（品名）は、「LIFEBOOK WAB/E3」です。

添付のマニュアルなどでは、「LIFEBOOK AH43/E3」に関する記載をお読みください。

### ■Officeについて

・次の型名の場合、「Microsoft Office Home & Business 2019」が搭載されていません。  
FMVWE3AB53、FMVWE3AB51、FMVWE3AB13、FMVWE3AB11

・次の型名の場合、「Microsoft Office Personal 2019」が搭載されています。  
FMVWE3AB12

### ■搭載アプリについて

このパソコンは、次のアプリが搭載されていません。

添付のマニュアルなどでは、搭載されていないアプリに関する記載を読み飛ばしてください。

- ・ATOK for Windows（以降、ATOK）
- ・Learn to Speak English X3

## 『取扱説明書<スタートガイド>』

※『取扱説明書<スタートガイド>』は、このパソコンに添付のマニュアルです。

### ■「セットアップする」→「はじめに行う設定」で初期設定する

このパソコンは、「ATOK」が搭載されていません。

このため「ATOK」に関する手順は表示されません。読み飛ばしてください。

### ■「仕様一覧」→「パソコン本体の主な仕様」

「LIFEBOOK AH43/E3」の仕様の次の部分を読み替えてください。

なお、「注〇〇」と記載されている箇所については、『取扱説明書<スタートガイド>』→「仕様一覧」→「パソコン本体の主な仕様」→「仕様一覧の注記について」をご覧ください。

品名		LIFEBOOK WAB/E3		
型名		FMVWE3AB11 FMVWE3AB12	FMVWE3AB13 FMVWE3AB14	FMVWE3AB51 FMVWE3AB52 FMVWE3AB53 FMVWE3AB54
CPU/APU <sup>注1 注9</sup>		AMD 3020e + AMD Radeon™ グラフィックス		AMD Ryzen™ 5 3500U モバイル・ プロセッサ + AMD Radeon™ Vega 8 グラフィックス
メインメモリ <sup>注2</sup>	標準容量	4GB (4GB×1) デュアルチャネル 対応可能	8GB (4GB×2) デュアルチャネル対応	
	無線LAN <sup>注4</sup>	規格	IEEE802.11a/b/g/n/ac準拠 (5GHz帯チャンネル: W52/W53/W56) (Wi-Fi®準拠) <sup>注5</sup>	
	内蔵アンテナ	ダイバーシティ方式*		
電源供給方式	ACアダプタ <sup>注7</sup>	入力AC100V~240V、 出力DC19V (3.42A)		入力AC100V~240V、 出力DC19V (4.74A)

※IEEE 802.11n準拠、IEEE 802.11ac準拠を使用したときは、MIMO方式にもなります。

## 『取扱説明書<活用ガイド>』

※『取扱説明書<活用ガイド>』は「富士通アドバイザー」からご覧になれます。詳しくは、このパソコンに添付の『取扱説明書』→「使い始める」→「富士通アドバイザー」を活用する→「『取扱説明書<活用ガイド>』を読む」をご覧ください。

(裏面もご覧ください)



\* B 6 F H - D 0 0 3 - 0 1 \*

- 「取り扱い」→「メモリ」→「メモリの組み合わせを確認する」→「■ご購入時のメモリの組み合わせ」  
この項目は、一部を次のように読み替えてください。

お使いの機種	総容量	メモリスロット	
		1	2
WAB/E3（型名がFMVWE3AB11、FMVWE3AB12の場合）	4GB	4GB	—
WAB/E3（型名が上記以外の場合）	8GB	4GB	4GB

- 「使いこなすために」→「通信」→「無線LAN」→「■無線LANをお使いになるうえでの注意」

- ・「IEEE 802.11ac、IEEE 802.11ax準拠」は「IEEE 802.11ac準拠」に読み替えてください。
- ・「IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax準拠」は「IEEE 802.11a/b/g/n/ac準拠」に読み替えてください。

- 「使いこなすために」→「通信」→「無線LAN」→「■無線LANの仕様」

この項目は、次のように読み替えてください。

項目	仕様 [注1]
ネットワークの種類	IEEE 802.11a準拠、IEEE 802.11b準拠、IEEE 802.11g準拠、IEEE 802.11n準拠、IEEE 802.11ac準拠（5GHz帯のチャンネルはW52/W53/W56です）（Wi-Fi®準拠） [注2]
転送レート	IEEE 802.11b準拠：11～1Mbps（自動切り替え） IEEE 802.11a/g準拠：54～6Mbps（自動切り替え） IEEE 802.11n準拠：300～6Mbps（自動切り替え、HT20/40対応） [注3] [注4] IEEE 802.11ac準拠：867～6Mbps（自動切り替え、VHT20/40/80対応） [注5] [注6]
使用周波数	2,400MHz～2,497MHz、5,150MHz～5,340MHz、5,460MHz～5,740MHz
チャンネル	IEEE 802.11b準拠：1～14ch、IEEE 802.11g準拠：1～13ch IEEE 802.11a/ac準拠：W52（36/40/44/48ch）／W53（52/56/60/64ch）／ W56（100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch） IEEE 802.11n準拠：2.4GHzモード1～13ch 5GHzモードW52（36/40/44/48ch）／W53（52/56/60/64ch）／ W56（100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch）
セキュリティ [注8]	SSID（ネットワーク名） WEP（セキュリティキー（WEPキー）：64/128ビット） [注7] WPA-パーソナル（WPA-PSK）（TKIP/AES） WPA2-パーソナル（WPA2-PSK）（TKIP/AES） WPA-エンタープライズ（WPA）（TLS/PEAP）（TKIP/AES） WPA2-エンタープライズ（WPA2）（TLS/PEAP）（TKIP/AES） WPA3-パーソナル（WPA3-SAE）（AES） IEEE 802.1X（TLS/PEAP）

注1 アドホック通信には対応していません。

注2 Wi-Fi®準拠とは、無線LANの相互接続性を保証する団体「Wi-Fi Alliance®」の相互接続性テストに合格していることを示します。

注3 IEEE 802.11nではHT20/40に対応しています。HT40を利用するには、無線LANアクセスポイントもHT40に対応している必要があります。

注4 IEEE 802.11nを使用するときの無線LANアクセスポイントの設定で、HT40の機能を有効にする場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前に確認してください。万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、ただちにHT40の機能を無効にしてください。

注5 IEEE 802.11acではVHT20/40/80に対応しています。VHT80を利用するには、無線LANアクセスポイントもVHT80に対応している必要があります。

注6 IEEE 802.11acを使用するときの無線LANアクセスポイントの設定で、VHT40/80の機能を有効にする場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前に確認してください。万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、ただちにVHT40/80の機能を無効にしてください。

注7 WEPによる暗号化は上記ビット数で行いますが、ユーザーが設定可能なビット数は固定長24ビットを引いた40ビット/104ビットです。

注8 IEEE 802.11n、IEEE 802.11acで接続するためには、パスメッシュ（PSK）をAESに設定する必要があります。

- 「使いこなすために」→「アプリ」→「インストール」→「■デスクトップアプリ」

「ロドライバ・ソフトウェア検索ユーティリティ」の手順で、「機種名」欄からお使いの機種名（品名）を選択するときは、「AH43/E3」を選択してください。

AMD、AMD Arrowロゴ、Radeon、Ryzenならびにこれらの組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。

Learn to Speak Englishは、eLanguage, LLCの米国における登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。